



みどり市

2011 8月5日
NO.20

議会だより



旧花輪小学校記念館

旧花輪小学校は、みどり市東町（旧勢多郡東村）にあり、明治6年5月に開校した歴史のある小学校です。現在の木造校舎は、日本鋼管の創立者である今泉嘉一郎氏の寄付により昭和7年1月に建てられたものです。

卒業生には今泉嘉一郎氏の他に、童謡「兎と亀」の作詞をした“童謡の父”と称される石原和三郎氏がいいます。石原和三郎氏は花輪小学校の校長も務めており、花輪小学校との関係も深い人物です。2人を輩出した旧花輪小学校は、地域の誇りとして広く親しまれています。

そして平成13年11月20日、旧花輪小学校の校舎と付属の施設は、地域との密接な関係性と、この時代の典型的な建物であることが認められ、国登録有形文化財に登録されました。

平成23年第2回定例会（6月）

〈主な内容〉

議会構成	2～5
審議された議案	6～7
委員会報告	8
一般質問	9～19
まちの声	20

みどり市議会構成決まる

就任あいさつ

議長 金子 實



副議長 椎名 祐司



市民の皆様には、日ごろ、市議会に対しまして格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

このたび、平成23年第2回臨時会におきまして、議長を務めさせていただきましたことになりました。身に余る光栄とともに、責任の重さを痛感しているところであります。

もとより微力ではございますが、公正で円滑な議会

運営に務め、市民の皆様から、より信頼される開かれた議会となるべく最善を尽くす決意でございます。

経済は長期的な低迷を脱することができず、みどりの財政は依然として厳しい状況にあります。

少子高齢化が一段と進んでいる中、「福祉や子育て支援」「教育の充実」「環境問題」への対応など、取り組まなければならない課

題が山積しています。

議会といたしましても、これら解決すべき諸問題に対して積極的に対応するとともに、市民福祉の向上と明るい住みよいまちづくりの実現に向けて鋭意努力いたしてまいります。

今後とも、皆さま方の一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

5月の臨時会において副議長に就任いたしました。あらためて職責の重さを痛感しております。

みどり市議会は、市民の皆様のご意思を代表する議会として、選挙で選ばれた市長とともに二元代表制の一翼を担っています。

言い換えれば、議会は多人数による合議制の機関として、市長は独任制の機関として、それぞれの特性を

活かして、市民の意思を市政に的確に反映させるべく、これまで努力を重ねてきました。

しかし、まだまだ議会としての政策立案や行政監視の役割（チェック機能）を充分果たしているとは思えません。

もう一度、原点に返って、真にあるべき二元代表制の姿をとらえ直し、議事機関として担うべき役割を明ら

かにして、議員全員がその認識を共有し、議員としての本来の責務を果たしていくことが大事であると考えています。

議長の補佐役としての職務を果たすとともに、議会の活性化と市民に信頼される議会づくりを目標に全力で取り組んでいきたいと考えています。

今後とも皆さまのご指導をお願いいたします。

総務文教常任委員会

所 管 総務部、教育委員会、会計局、
等の所管に関する事項

委員長 宮崎 武
副委員長 小野満徳彦
委員 田部井多市 藤生 英喜
常見 詔子 金子 實
齊藤 潤 (委員定数7人)



市民福祉常任委員会

所 管 市民部、保健福祉部の所管に
関する事項

委員長 荻野 忠
副委員長 蓮 孝道
委員 古田島和茂 高草木良江
大澤 映男 武井 俊一
須永 信雄 (委員定数7人)



経済建設常任委員会

所 管 産業観光部、都市建設部、競
艇事業局及び農業委員会の所
管に関する事項

委員長 阿左美 守
副委員長 須藤 健久
委員 上岡 克己 伊藤 正雄
椎名 祐司 杉山 英行
(委員定数6人)



議会運営委員会

所 管

円滑な議会の運営を期すため、議会運営の全般について協議し、意見調整を図る。

委員長 大澤 映男
副委員長 齊藤 潤
委員 上岡 克己 阿左美 守
古田島和茂 宮崎 武

蓮 孝道 (委員定数7人)



議会広報特別委員会

所 管

議会の審議・運営活動等の状況を広く住民に公開するため、議会だよりの発行を行う。

委員長 宮崎 武
副委員長 武井 俊一
委員 古田島和茂 須藤 健久
蓮 孝道 須永 信雄

小野満徳彦 齊藤 潤 (委員定数8人)



寄附行為の禁止

選挙の有無に係らず、議員が選挙区内の人に寄附を行うことは、名義のいかんを問わず特定の場合を除いて一切禁止されています。有権者が求めてもいけません。ご理解をお願いします。

禁止されている寄附(例)

- × 病気見舞い
- × 祭りへの寄附差入れ
- × 地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差入れ
- × 結婚祝、香典
(政治家本人が結婚披露宴、葬式等に自ら出席してその場で行う場合は罰則が適用されない場合があります。)

- × 葬式の花輪、供花
- × 落成式、開店祝の花輪
- × 町内会の集会や旅行等の催物への寸志や飲食物の差入れ
- × 入学祝、卒業祝
- × お中元、お歳暮など



市議会選出の各種機関や団体の委員

名 称	氏 名
監 査 委 員	伊藤 正雄
農 業 委 員	高草木良江 杉山 英行
桐生地域医療組合議会議員	宮崎 武 大澤 映男 蓮 孝道 小野満徳彦
群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員	金子 實
民生委員推薦会委員	荻野 忠 高草木良江
都市計画審議会委員	藤生 英喜 荻野 忠 阿左美 守 杉山 英行
青少年問題協議会委員	常見 詔子 武井 俊一
国保運営協議会委員	田部井多市 高草木良江 須藤 健久 蓮 孝道 須永 信雄
社会福祉協議会	理 事 大澤 映男 評議員 須永 信雄
障害者福祉センター運営委員	高草木良江

会 派 名 簿

会 派 名	氏 名
広 和 ク ラ ブ(8名)	◎藤生 英喜 須藤 健久 古田島和茂 武井 俊一 小野満徳彦 上岡 克己 荻野 忠 大澤 映男
みどり明日の会(3名)	◎田部井多市 阿左美 守 須永 信雄
公 明 ク ラ ブ(2名)	◎宮崎 武 高草木良江
至 誠 ク ラ ブ(2名)	◎蓮 孝道 椎名 祐司
みどりクラブ(2名)	◎伊藤 正雄 齊藤 潤
日 本 共 産 党(1名)	◎常見 詔子

備考 会派所属議員氏名の記載順は会派届に添付された名簿の記載順とした。 ◎：代表者

委員会条例を改正

議会運営委員を

8名から7名に

平成23年第2回定例会は、6月6日から6月24日まで19日間の日程で開かれました。

市長からは教育委員会委員の同意をはじめ、一般会計補正予算など24議案が提出され、全ての議案を原案のとおり可決しました。また、農業委員に岩崎十三江氏(66)の推薦や委員会条例の改正など追加議案3件も可決しました。

議会議案

議会運営委員会の定数を削減(1名)

議会改革の一環として、8名だった議会運営委員会の定数を7名に削減しました。

人事案件

丹羽氏を再選任

みどり市教育委員会委員

みどり市教育委員会委員

に丹羽千津子氏(笠懸町)

の任命に同意しました。丹

羽氏の任命に対する同意

は、任期が平成23年6月26日をもって満了することに伴い、同氏を市長が再選任するものに議会として同意しました。

審議結果

可決した議案は次のとおり

◆報酬費用弁償支給条例の一部改正

◆職員の定年等に関する条例の一部改正

◆群馬県市町村総合事務組

合の規約変更に関する協議

議

◆附属機関設置条例の一部改正

◆税条例の一部改正

◆老人憩の家条例の一部改正

◆市営住宅設置条例の一部改正

◆市道の路線認定

◆農業委員の推薦

予算

◆平成23年度一般会計補正

第2回(6月)定例会の日程

6月6日 本会議

○請願各委員会付託

○市長提出議案上程

○報告議案

6月9日 本会議

○一般質問 5人

6月10日 本会議

○一般質問 6人

6月13日 本会議

○一般質問 5人

6月14日 本会議

○市長提出議案の質疑・討論・表決

○各常任委員会への付託

6月16日

○市民福祉常任委員会

6月17日

○経済建設常任委員会

6月20日

○総務文教常任委員会

6月24日 本会議

○委員長報告・質疑・討論・表決

○議会提出議案への質疑・討論・表決

予算

◆同 国民健康保険(診療所勘定)特別会計補正予算

算

◆同 介護保険(保険事業勘定)特別会計補正予算

◆同 簡易水道事業特別会計補正予算

◆同 農業集落排水事業特別会計補正予算

◆同 農道事業特別会計補正予算

◆同 富弘美術館事業特別会計補正予算

◆同 競艇事業特別会計補

算

◆同 競艇事業特別会計補

算

◆同 競艇事業特別会計補

正予算

◆同 水道事業会計補正予算

算

請願

◆公契約で働く人の「ディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)」を実現し、経済成長につなげる「公契約基本法」の制定を求める意見書採択についての請願

↓採択

意見書の要旨

公契約で働く人の「デイト・ワーク（働きたいのある人間らしい仕事）」を実現し、経済成長につなげる「公契約基本法」の制定を求める意見書

昨今、国や地方公共団体が保育事業・ビルメンテナンス事業・医療事務などを民間企業に委託する動きが広がっている。

公共業務の効率的な遂行

は、極めて重要である。しかし、民間企業の過当競争・過度の低価格契約により、公契約の下で働く人達の労働条件の悪化、非正規雇用化、教育訓練不足、さらには雇用の喪失などをもたらしているのが現状である。

平成22年6月18日に政府が閣議決定した「新成長戦略」『元氣な日本』復活のシナリオでは、「デイト・ワークの実現に向

けて取り組む」とされているが、現在の公契約をめぐる状況はそれと矛盾するものである。

国は、公正労働基準と労働関係法の遵守、社会保険の全面適用等を公契約の基準とすることなどを内容とする公契約基本法をすみやかに制定し、「デイト・ワーク」の実現と経済成長につなげるべきである。

議案ピックアップ

東日本大震災対策、確定申告で雑損控除枠を拡大

◆地方税法などの改正に伴い、東日本大震災により受けた損失額を平成22年分の確定申告から控除できるようにする条例の特例改正です。（詳しくは市民部税務課へお問い合わせください。）

☎76-0964

補正予算ピックアップ

諸税賦課事業 64万円

みどり市のご当地ナンバー（原動機付自転車などの軽車両）を作成するための費用と、デザインの応募者への謝礼金を補正したものです。

小学校スクールカウンセラー活用事業 246万円

小学校に派遣するスクールカウンセラー事業が、国の「住民生活に光をそぐ交付金」の対象になったこ

とから、関連する予算を組み替えたものです。

観光振興総務事業

3600万円

大間々駅前開発に伴い用地を購入するものです。



▲大間々駅

6月補正予算の状況

一般会計		補正額	6584万4千円
		補正後の額	173億8042万4千円
特別会計	介護保険 (保険事業勘定)	補正額	▲611万5千円
		補正後の額	33億6134万6千円
	簡易水道事業	補正額	56万2千円
		補正後の額	5277万6千円
	農業集落排水事業	補正額	▲925万1千円
		補正後の額	5939万4千円
	下水道事業	補正額	1234万2千円
		補正後の額	8億6334万2千円
	富弘美術館事業	補正額	▲718万0千円
		補正後の額	3億4334万6千円
事業会計	水道事業会計	補正額	328万5千円
		補正後の額	13億9471万1千円

次回定例会(予定)

8月31日(水)から
午前9:30～

詳しい日程は、議会事務局へお問い合わせください。
皆さんの傍聴をお待ちしています。
問い合わせ ☎76-1970

総務文教 常任委員会

本委員会は、執行部出席のもと
6月20日に開催した。

付託された議案

みどり市報酬費用弁償支給条例の 一部改正

総務部総務課より説明の後、特
に質疑討論もなく挙手による採決
の結果、賛成全員により原案のと
おり可決すべきものと決定。

みどり市職員の定年等に関する条 例の一部改正

総務部総務課より説明の後、質
疑として、国民宿舎が指定管理者
制度になったから改正をしたとい
う事は理解するが、非正規職員の
処遇についての状況の説明
して欲しい、など質問を受け詳細
にわたって説明があり。

その後、討論はなく、採決を行
い賛成全員により原案のとおり可
決すべきものと決定。

みどり市附属機関設置条例の一部 改正

総務部総務課より説明の後、質

疑として、非正規職員は、直営と
比べて待遇面でよくない状況がう
かがえる。雇用保険や、社会保険
の件も以前と違った待遇だ。又、
説明を受けるたびに少しずつ変
わっていくような説明では困る。
といった意見あり。詳細にわたっ
て説明あり。

その後、討論はなく、採決を行
い賛成多数により原案のとおり可
決すべきものと決定。

付託された請願

公契約で働く人の「ディーセン
ト・ワーク（働きがいのある人間
らしい仕事）」を実現し、経済成
長につなげる「公契約基本法」の
制定を求める意見書採択について
の請願

書記より原文の朗読があり質疑
の中では、自由競争の中での入札
制度に対する何らかの歯止め措置
というものは必要とを感じる。とも
かく慎重を期しながら立法化を、
などの意見あり。

討論はなく挙手多数によって請
願第1号は採択する事と決定。

以上が、総務文教常任委員会に
付託された議案、請願の審査の経
過及び結果。

市民福祉 常任委員会

本委員会は、執行部出席のもと
6月16日に開催した。

付託された議案

みどり市税条例の一部改正

市民部税務課より、東日本大震
災の被害が非常に甚大かつ未曾有
であったことから、被災者負担軽
減措置を緊急に行うことを目的に
税条例を改正するものと説明が
あった後、特に質疑討論もなく挙
手による採決の結果、賛成全員に
より原案のとおり可決すべきもの
と決定。

みどり市老人憩の家条例の一部改正

保健福祉部介護高齢課より、今
後の適正な管理運営を行うために
施設の休館日及び開館時間を変更
する条例を改正するものと説明が
あった後、特に質疑討論もなく挙
手による採決の結果、賛成全員に
より原案のとおり可決すべきもの
と決定。

以上が、市民福祉常任委員会に
付託された議案、審査の経過及び
結果。

経済建設 常任委員会

本委員会は、執行部出席のもと
6月17日に開催した。

付託された議案

みどり市営住宅設置条例の一部改 正

都市建設部建設課より、老朽化
に伴い、用途廃止を行った建物を
解体した順から、一部改正を行っ
ている。平成22年度においては、
15戸の住宅を解体したため、戸数
の条例改正を行ったものと説明の
後、特に質疑討論もなく挙手によ
る採決の結果、賛成全員により原
案のとおり可決すべきものと決定。

市道の路線認定

都市建設部建設課より、一部の
路線変更、土地改良事業の時の認
定もれ、開発協議により道路寄附
を受けたものと3路線について説
明。その後、討論はなく、採決を
行い賛成全員により原案のとおり
可決すべきものと決定。

以上が、経済建設常任委員会に
付託された議案、審査の経過及び
結果。

市政を問う

一般質問

Q 住宅リフォーム助成の申し込みは

A 2ヶ月間で15件

常見 詔子 議員



類が多すぎないか。

産業観光部長 税の完納証

明書など浄化槽工事の補助、太陽光発電の補助制度と同じだ。工事請負契約書は、トラブルにならないようなひな型を用意したい。

常見 最初に質問した平成

問 4月から開始された住宅リフォーム助成制度の申し込み状況は。

産業観光部長 2ヶ月間で

15件。補助金の合計129万6000円。工事費の合計は3400万円になる。

問 補助金申請に必要な書

競艇事業の現状と今後

問 平成18年度からの競艇

委託契約にともなう市の収入は。

競艇事業局長 競艇事業は

56年の歴史がある。当初は桐生市と阿左美水園競艇組合との共同事業だった。そ

して、平成15年に桐生市が撤退し、阿左美水園競艇組合の単独事業となった。合

併にともないみどり市が継続した。平成18年度は実質

的利益保証3億円、定率上乗せ分1425万円、定額

上乗せ分5000万円、S

G競走開催分5000万円、

阿左美沼賃貸料2億円、総額6億1482万円になる。

平成19年度は実質的利益保証2億円、定額上乗せ分3

000万円、阿左美沼賃貸料3億円、総額5億3000

0万円。平成20・21度は5億3000万円。平成22年

度はSGレースがあり総額は5億6192万円の収入。

平成23年度も5億3000万円の収入見込みになる。

問 平成16年当時は売上が400億円より下がる前提

での基本合意だ。売上げが550億円前後ある中で、

利益確保の努力が必要だ。施行者の利益確保のための

施策にかかわる協議の結果は。

競艇事業局長 法定納付金

など減額分は2億円の利益

保証を含む。市の収入増になっていない。

その他の質問

○東日本大震災と原発事故を受けての対応は

○選挙公報の役割と配布は



▲リフォーム前



▼リフォーム後

一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。

Q みどり市の耐震診断実績は

A 前向きに進めていきたい

須永 信雄 議員



問 みどり市は内陸性の震災であり、家屋の倒壊や山間地の地滑りによる被害が想定される。

みどり市では平成22年に「みどり市木造住宅耐震診断者派遣事業実施要綱」を制定しているが、この診断実績及び耐震診断者数、対象棟数は。

都市建設部長 平成22年度の実績は1棟となっており、登録されている診断者数についても1名となっている。

また対象棟数は約6000棟が対象になる。

問 実績が少いと思うので、今後は、有資格者の公募も

検討し増強してほしい。また、点検を受ける方の啓発をできないか。

都市建設部長 平成23年度も6月の広報やホームページでお知らせした。平成22年度は少なかった。

今後は、他の方法でも啓発に努める。

問 耐震化率については耐震改修促進計画で県の指標に20ポイント以上遅れているが県の目標水準85%を27年までに達成できるのか。

都市建設部長 市民の方が新築、改築したりする部分で数字的には進んで行くが、担当課の中でも十分に考えて進めていく。

問 ひとたび災害が発生すると応急危険度判定士がすぐに必要となるが、判定士人数からの実情は。

都市建設部長 現段階では21名の方をお願いしている。

また、近隣の自治体にも登録がある、県に要請をし

て近隣自治体にいる応急危険度判定士が早急に判定をすることになっている。

耐震に関する問題は重要だと認識している。

その他の質問

○被災時の民間活力の活用について

○グランドゴルフ場と駐車場
の共用を解消できないか

Q 公民館活動の意義

A 設置する必要がある

古田島 和茂 議員



問 公民館活動の意義と設置の考えは。

教育部長 地域造り、住民

の主體的な活動の拠点として設置する必要性がある。

厚生会館を中心にこの施設が使えるなら市民の方々の要望に合う。この考えに基づき具体的に関係部署で転

用の可能性の協議を始めた。

問 厚生会館とした場合に指定管理者との調整は。

教育部長 社会福祉協議会

他、4団体が入居し福祉部門で有効活用している。移転の場合、候補施設の準備は考えるが公式にはまだ社協への申し入れはしていない。考えをまとめ丁寧に対応させてもらう。

問 設置スケジュールは。

市長 調整がつくのなら来年度からと思っている、デリケートな部分もあるので



▲福島第一原発

一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。

慎重に進めて行く。

福祉タクシー料金助成事業について

問 実施要綱が介護保険の枠組みをもうけ改定されたが対象外となった方々への対策はどうか。

保健福祉部長 制度ができてから2年足らずの改正は混乱と迷惑をかけ反省する。本年、特例措置を受ける方が42人いる。この特例の運用を拡充し真に必要な方への福祉タクシー券の交付を図っていく。

災害対策について

問 各学校での災害対応マニュアルはあるのか。

教育部長 災害時の待機での共通なものは無かった。保護者が安心できるように改めて有事の際の取り決める必要がある。

問 避難所―場所―経路の検証は。

総務部長 県の指定する危険地域との兼ね合いも考え避難場所などの点検あるいは経路の検証を行なう、今回の災害を教訓に既成概念

を払って「みどり市地域防災計画」の見直しを行う。

問 自主防災組織の構築が求められるが。

総務部長 現在、市内5団体で組織された。自主と言う事で充分な啓発は行つてこなかった。これを機にさらなる必要性を感じ、立ち上げを待つのではなく協働・参画していく。



▲大間々厚生会館

問 周辺他市の状況は。

市民部長 桐生市721人、太田市1467人、伊勢崎市2603人である。

問 受検結果の指導は。

保健福祉部長 特定保健指導の対象になった場合行っているが、受ける人が少ない。ドックを受けて対象になった人は1名である。今後は、充実した指導のシステムを考えたい。

問 予約方法の改善は。

市民部長 検討をしたい。

問 実施期間を年間に。

市民部長 検討をしたい。

問 高度緊急動物病院の調査結果の公表は。

総務部長 調査内容が他に流用されることもある。平成25年度に公開可能。

Q 基金の預入先などは

A 8金融機関に分けて預金している

杉山 英行 議員



問 基金の預入先、期間、金利などについて。

会計管理者 定期預金として、指定金融機関、収納代理機関の8金融機関に分けて預金している。財政調整基金は5機関に約50億円を預けている。1年定期の金利は高いもので0・4%から低いものは0・2%まである。他の方法よりも良い金利である。国債は2年もので0・2%位であり、購

入は行っていない。

問 ペイオフの危険性に対する考えは。

会計管理者 言葉として聞くことは少ないが、保険預金機構が1預金者当り1000万円まで保証するが、預入先が公表する営業成績と預貸率も注視している。

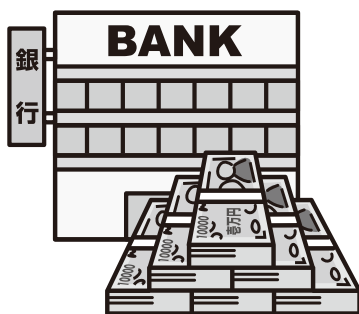
問 繰替運用の事実。

会計管理者 条例に繰替運

用することが出来る定めがあり、平成22年度に財政調整基金で一時的に繰替運用し5月末に基金に戻し入れをしている。

問 国民健康保険事業の人間ドック利用について受検機関別の利用実績は。

市民部長 代表的な所で、東邦病院は平成21年度、65人、平成22年度は88人、桐生厚生総合病院は46人が64人に、県立心臓血管センターは18人が35人になっている。



Q 災害対応のデジタル無線導入は

A 早期に確認したい

宮崎 武 議員



ないような状況は大変遺憾である。

それぞれの担当部長に進ちよく状況を確認する。

総務部長 電話でバス運行形態は、再度認識し確認したい。

保健福祉部長 福祉タクシー券について特例では、対応している。

宮崎 特例対応などという状況はおかしい。特例を心に考えるなら元に戻すほうが良いのではないか。

問 開発段階で検討された子ども達のスクールバス対応はどうなったのか。

総務部長 現状では、即答出来ないが、再度検討したい。

問 3月11日大震災発生当時、緊急な内容を市民に伝達することが至難な状況があった。今後の伝達方法を確認。

総務部長 市内全世帯に伝達する事は、現状のみどり

問 いっこうに料金の見直しなどを行わないまま、声が出なければ何の対応をし

市では大変な状況がある。現在、研究段階だ。

問 災害に弱い有線での電話回線や携帯電話などはあてにすることが出来ない。行政独自の防災行政無線を超えた財団法人移動無線センターが開発

しているデジタルMCA無線というものがある。導入についての考えは。

総務部長 早期に採用している自治体を視察し確認したい。

問 平成23年度は、約4億4000万ある国保基金の内、約4億円の基金取り崩しで税率を上げずに済みそうだ。平成24年度は、国民健康保険税を増額するなど基金の状況からみた場合、

税率を上げるしか方策はないのか。

市長 よく検討し市民の負担が少ない方向を研究する。



Q 購入件数の向上についての考えは

A 研究・検討を進めていきたい

齊藤 潤 議員



外とはどこまでを指すか。また、「地域経済の活性化を図る」とあるが、これはどんな状態を目指しているのか。

産業観光部長 「市外」とは、市発足当初は県内外のことであったが、今後は全国にPRをしてまいりたい。

問 ブランド認証事業の目的の中に、「みどり市の優れた商品を広く市内外へPRする」とあるが、「市

ながる。

問 ブランド認証の前後の売上の変化は。

産業観光部長 平成21年のアンケートの結果「上がった」と「多少上がった」は約6割、「変わらなかった」は約4割。

問 ブランド認証事業のPRに掛った費用、そして、費用対効果の評価は。

産業観光部長 ホームページ、パンフレット、のぼり

一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。



上岡 克己 議員

Q 高齢者就業の機会拡大を A さらにシルバー人材センターと協力していく

問 3年後に、4人に1人が65歳以上の高齢者になるようだ。これまで、老人福祉は公助を中心に上意下達できたが、これからは老人の心を捉えた創意工夫のきめ細かな独自の対策が必要と考える。

保健福祉部長 高齢者に就業の機会を提供し、長年培った豊かな経験や知識、また、技能や知恵を生かし、社会づくりに積極的に参加できるように考えている。そして、今後、社会福祉協議会や老人クラブ連合会と連携して、自助、扶助、公助の考え方を事業に根付か

せていく。
問 急速な高齢化の進展により、高齢者4世帯のうち1世帯が、独り暮らし老人になっている。性別では、女性82%に対し、男性は、18%で圧倒的な女性の独り暮らしが、多くなっている。その対策は。



▲作業風景

保健福祉部長 平成22年度独り暮らし高齢者基礎調査によると、1人暮らしの高齢者数は、1244人で前年比6・4%増加になっている。市が行っている施策は、緊急通報装置の設置補助、地域住民グループによる「サロン」や各種行事への補助、民生児童委員による独り暮らしの調査、独り暮らし高齢者火災報知器の給付などを行っている。
問 高齢者は、理由のいかんを問わず、64歳までは、元気で働く場所があれば働きたいと約75%の人が思っている。高齢者の生きがい対策の一つとして、シルバー人材センターの育成など、就業の機会の拡大についてどのように考えているか。
保健福祉部長 景気の低迷と高齢者の雇用環境は、大変きびしい状況にある。就業の機会を望む人が多くいる中で、仕事が少なくなっている。「福祉の受け手から社会の担い手」として、事業の意義を掲げているシルバー人材センターにさらに協力していく。

旗、イベント等の開催などで、平成19年度からの4年間のトータルで、約445万円の支出。立ち上げの平成19年度は、209万円の費用だ。
検証評価については、一定の効果はあったものと認識しているが、まだまだ課題はあるものと認識している。
問 2万部のカタログの配布先は。
産業観光部長 市内では、市役所各4庁舎、大間々駅前観光案内所、さくらもーる、市外では、群馬県庁、東京銀座のぐんまちゃん家で、今年は、群馬デザインネーションキャンペーンもあるので、東京池袋、名古屋、そして、首都圏の各駅での配布をしている。
問 みどり市ブランドのホームページのアクセス数、ホームページからの購入件数は。



産業観光部長 戦略的な販売方法について、研究検討を進めてまいりたい。
その他の質問
○小学校における学校カウ
ンセラーの活用について
○災害時における避難者の受け入れについて

Q 体育施設の活用状況について

A 年次計画を立て努力したい

藤生 英喜 議員



問 各、それぞれの地域の事情や、役員の意識も大分違う。共通認識をもつことが大事。役員の話し合いを進めている。

問 地域での防災、防犯、福祉など課題は多い。何を進めるのにも、地域の力、コミュニティが大事。公民館は自治の学校であり、大間々町に早く公民館を設置することが必要と思うが。

教育部長 地域が連帯感を持つことが何事にも必要。そこに社会教育、公民館の役割がある。現在設置に向けた努力をしているところである。

問 みどり市の体育施設の活用状況は。

教育部長 平成22年度市体育館約16万4000人、その他社会体育施設約14万100人、小中学校施設開放約23万3000人、計約53万8000人の人達に利用されている。

問 歴史の違う三町村が合併したみどり市の行政区の実情をどうとらえているか。

総務部長 合併後、43の行政区が32になったが笠懸町9区は1795世帯、大間々第2区は104世帯、桁違いの差がある。行政区規模の平準化を図りたいが、3町の歴史や文化の違いもあり、机上で単純に統合するようにはいかない。

問 大間々まつりは貴重な伝統文化で大事にしたい。祭りの町会と行政区を分けて考えることも必要では。

総務部長 行政区は700世帯位が理想と考えている

問 大きな数字でスポーツが市民の日常生活の一部になっていることがわかる。スポーツは市民自ら行うものであるが、諸条件の整備は行政の責任であるとスポーツ振興法は定めているが。

教育部長 市の体育施設は合併により量的には充実していると思うが、老朽化した施設も多い。

問 笠懸総合グラウンドのテニスコートは約31年前に建設された。日常の運営整備は利用者の団体に依頼など。フェンス等も大分痛み倒れかかっている所もある。行政の管理責任が果されていないのでは。



▲テニスコート

ず整備を要するものが多いが、年次計画を立て進められるよう努力したい。

Q みどり市における群馬DCの進ちよく状況は

A 元気よく誘客活動を行う

須藤 健久 議員



問 本年、7月から9月までの群馬DCは大きな経済効果が期待できる。みどり市が着手している事業につ

いて進ちよく状況を尋ねる。

産業観光部長 みどり市観光ガイドの会は、昨年プレDCで計32回、416人の観光客を案内した。

大間々駅前観光案内所では、昨年の7月から9月迄の3ヶ月間の実績は、来場者が1万2500人、物産品の売り上げ額は85万円であった。町中に賑わいの雰囲気づくりのため600枚ののぼり用の織旗を飾っ

た。

貸し日傘は計38本を配置した。エコレンタルサイクルは計38台を配置する。飲料水については、コノドン館を休憩所として利用し給水器を設置する。他の施設は自動販売機の売り上げに協力するために給水器の設置は取りやめる。乗り合いタクシーについては、DC終了後に費用対効果を勘案し検討する。

一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。



武井 俊一 議員

Q 自主・防犯組織の活動強化は A 地域のニーズにあったものを皆で取り組む

問 市民と行政が役割分担し、相互に連携する協働による「まちづくり」が欠かせなくなってきた。そのひとつとなる自主防犯活動組織の状況はどのようなか。

総務部長 現在6団体が事業をしている。

問 防犯活動組織をはじめ、

問 総合計画にもある自主

市内の様々な組織、団体が青色防犯パトロールを実施していると思うが、その実施状況はどうか。

総務部長 小学校区単位とした団体や行政区単位の組織、市が委嘱や委託した組織がある。

問 総合計画にもある自主

市長 群馬DCを一時的なイベントに終わらせない。県内35市町村でキャンペーンを進めている。市民あげて地元のアピール、誘客に寄与できる環境づくりをする。元気良く誘客活動を進める。

問 みどり市教育庁舎3階の有効活用について。

みどり市教育庁舎を地元住民の交流の場、公民館、災害時の避難場所として使用できないか。

教育部長 3階は3室の会議室が配置されている。平成22年度は、第1会議室は331回、第2会議室は320回、第3会議室は282回の業務に関して日常的に利用されており、市民への一般開放は実態として難しい。

問 みどり地区高等職業訓練校について。

若者の職業技能を未来につなげる為に職業訓練校の充実を図りたい。

産業観光部長 訓練校は在職者の訓練で技術や技能を習得伝承し地域の生活を支える重要な役割を担う。

副市長 基準の中で将来的な計画を立て維持できる。

訓練協会の意見を聞く。



防犯組織の活動の強化はどうか。

総務部長 活動し易くする区域の設定がある。行政区単位で事業をしているが、行政区をこえた周辺地区、小学校区を単位としたことが考えられる。

問 青色防犯パトロール車両を小学校区域を目安として配置し、自主防犯活動の支援ができないか。配備された車両は、パトロール時以外に学校の公務で使うことについては。

教育部長 公用で使える車両が配備されれば、学校としては、ありがたい。

問 安全で安心な「まちづくり」には、地域の住民と協働しての活動が求められている。新たな施策の導入には財政の問題があるが、自主防犯組織の活動の強化について、市長の考えはどうか。

市長 財政の裏付けについては、少ない費用で大きな効果。これが一番である。多くの

方々の協力を得て物事をシステム化し、その地域のニーズにあったものを皆で取り組むのが一番である。特に安全安心については、防犯、防災も含めて、お金をいくらかけてもいいという訳ではないが、かけるだけの価値はある。かけても守らなければならないものではあると認識している。財政を伴う施策の場合は、それに見合った市民に対し説明のつく出費、財政出動が求められる。



Q 宣誓書の記入欄は印刷できないか

A 今の状態では難しい

高草木 良江 議員



理室を設置して対処するべきでは。

問 現在、財団法人地方自治情報センターがシステム管理し、導入を希望する地方自治体に無償で提供している。平時から災害時に住民本位の行政サービスが提供される体制づくりのため、被災者支援システム導入を、**総務部長** このシステムは全国的な規模で、その機能も個人的な台帳をはじめ被災家屋の台帳や罹災証明の発行業務など、多機能なシステムであることを調べて認識した。中身を研究し、システムを利用していきたい。

問 山積みになっている対策の検討など、災害危機管

総務部長 現在、総務課の防災交通係の中で、消防、交通、防災、防犯とあらゆる事で日常業務に追われている。今回、基本的な計画を見直すことになれば、この人数で短期間には難しい。近い将来に専門的な組織が必要と認識している。

問 胃がん予防のためにピロリ菌検査を導入すべき。

保健福祉部長 県内では、今年度から高崎市で胃がんリスク検診として、ピロリ菌とペプシノーゲン検査を医師会に委託して実施している。今後、みどり市も厚生労働省の見解や高崎市での検診結果を参考に検討したい。

問 期日前投票の際、投票所で宣誓書に住所・氏名理由などを書くが、負担軽減や利便性向上のために、投票所入場整理券の裏面に宣誓書の記入欄を印刷し、自宅

で記入できる自治体がある。みどり市も導入できないか。

総務部長 今の入場券は、経費削減から一枚のはがきで4名以内の小さなものにした。県知事選の規模で100万円くらいの節約が出来る。今の状態で宣誓書を裏面に印刷は難しい。宣誓書をホームページ等で出力して事前に書き、持つてくるという事が第一段階での

改善だ。ホームページが見られないとの二次的な課題は更なる検討を重ねたい。

行政無線の整備
○自主防災組織の設立の推進
○浄水器の整備
○ミスト対策の推進など

○災害時の情報提供に防災

Q 財政状況の判断は

A おおむね良好だ

荻野 忠 議員



問 5年後には、交付税が約9億4700万円、5年間に分けて減額される。厳しい財政状況が続くと見ている。市長就任以来の財政状況をどのように判断しているか。

市長 同規模自治体と比較すると絶対的ではないが、

おおむね良好だ。だが民生費、社会保障費の増大で、財政の硬直化があり深刻だ。

問 市民要望の事業に、満足のか。

総務部長 満足のいく事業が出来ているとは言い難い。

問 的確な財政状況を判断

宣誓書兼請求書

私は、 群馬県知事選挙 の当日、下記の事由に該当する見込みです。

次の中から該当するものに○をつけてください。必要な場合は記入してください。

仕事上の事由による場合	ア. 仕事（学業）の地域行事の役員 イ. 本人又は親族の冠婚葬祭 ウ. その他（ ）	1
その他	1以外の用事又は事故のため、 ア. 本市以外に外出・旅行・滞在 イ. 本市内（ ）に外出 ウ. 病気、負傷、出産、身体障害等のため歩行困難 エ. 前事故等による被害	2
親戚等による場合	ア. 交通至難の島等（ ）に居住・滞在	3
交通至難の地	ア. 交通至難の島等（ ）に居住・滞在	4
住所移動による場合	ア. 住所移動のため、本市以外に居住	5

上記は、真実であることを誓い、投票用紙（等）を請求します。

平成 23 年 月 日
みどり市選挙管理委員会委員長 様

氏名	生年月日	明 治 大 学 院 大 学 院 大 学 院	年 月 日
居住所	みどり市（宮城・大宮・大宮）町	姓 名	男 ・ 女
選挙人名簿に記載されている住所			

一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。



伊藤 正雄 議員

Q 交渉の必要を指摘

A 食い違いが生じないような改革が必要

問 平成22年4月14日に提出された資料によると、民間委託した平成16年度からの売上げと、平成21年度の比較で法定納付金の減額を中心に説明してほしい。

答 平成22年4月14日に提出された資料によると、民間委託した平成16年度からの売上げと、平成21年度の比較で法定納付金の減額を中心に説明してほしい。

問 民間委託会社ポートネットワークの位置付けについてだが、関東開発は施設会社であり、運営委託を受けられない。委託会社をつくり、必要な試算項目を出し、売り上げが下がった

ら、関東開発が補填をする取り決めだ。この委託会社は利益を追求する会社ではない。しかし平成20年度の営業収益は9億8800万円とある。この内容の8億2000万円は総務省が自治体要望を受け減額した。法定納付金と施行者協議会、市の減額によるもの、この委託会社の収益は内部保留金、貯金で残っているはずだ。公金でありガラス張りの収支が大事だ。昨年4月22日、市長名で交渉に応ずるよう要請書を出し、会社側で協議に応ずるとの回答がなされている。前競艇事業局長も交渉の必要を指摘している。議会も側面的協力が必要と考える。

総務部長 事業の継続・議事録の作成・契約の専門的知識、食い違いが生じないような改革が必要だ。

問 職員の人事異動、弁護士も含めわかるようにすべき。何よりも市全体で取り組みねばならない。

総務部長 これまでも連携をとって来た。継続性も含め強固なものにしたい。



できる実質単年度収支が、3年連続で赤字だ。悪化傾向の原因は。

総務部長 経常的一般経費を縮減する努力はしているが、国の施策にも影響される。

問 給食センター建設の市債発行計画は。

教育部長 約8億5000万円、10年の償還予定だ。

問 笠懸小学校の分離新設事業での財源と起債償還及び計画を。

教育部長 総額約31億円。起債方法によるが、1年間

で約1億円から2億円の償還になる。平準化を求めながら、財政と相談し進めたい。用地収用など考慮すると、平成27年の合併特例債の期限までに完成させるのは厳しい状況かと考える。

問 経常収支比率だが計画的に90%を目指し、投資的に使える財源を増やすべきでは。

総務部長 至難かもしれないが目指したい。

問 今後、老朽化した公共施設等の改良、改修に多くの財源が必要になる。市長

部局の集約で効率のよい職場環境や、市長、副市長、教育長、そして議会も含め報酬と経費削減が求められるのでは。財政悪化している自治体では独自に給与を下げていく。北海道では、一般職員の給与を9%から7・5%、大阪府では、14%から3・5%削減している。

市長 集中改革プランに基づいて財政計画を行ってきた。給与に関しても聖域を保持せずに取り組みたい。

ら、関東開発が補填をする取り決めだ。この委託会社は利益を追求する会社ではない。しかし平成20年度の営業収益は9億8800万円とある。この内容の8億2000万円は総務省が自治体要望を受け減額した。法定納付金と施行者協議会、市の減額によるもの、この委託会社の収益は内部保留金、貯金で残っているはずだ。公金でありガラス張りの収支が大事だ。昨年4月22日、市長名で交渉に応ずるよう要請書を出し、会社側で協議に応ずるとの回答がなされている。前競艇事業局長も交渉の必要を指摘している。議会も側面的協力が必要と考える。

問 市長はこれまでの答弁で、「契約になくとも、気持が通じるところで話をつけていけば、ご心配なくとは申しませんが誠意を持って対応させていただきます」とあるが。

市長 平成16年度にはふれないが、平成26年度に契約を結ばねばならない。現交渉と合わせて取り組みたい。

Q 非常時の公用車給油所占有契約が必要だ A 非常時の体制を作りたい

蓮 孝道 議員



保健福祉部長 どのような運用するかがこの計画のきなめだ。時間はかかるとしても、実行力のある地域組織を作る。

問 震災直後の混乱期、市民の安否確認や被災調査に奔走する市の車両への給油は確保できたか。災害警戒本部の業務に支障はなかったか。

総務部長 3月12日にガソリンなどの販売制限の情報を得た。14日に公用車に市の緊急車両証を掲示、優先的に給油を受ける環境を整えたことで、業務への支障は回避した。

問 非常時の給油所占有契約を結ぶことで、燃料が枯渇した状況でも市の公用車や消防団の車両への給油を確保し、業務を停止させない対策が必要ではないか。

総務部長 必要であると認識している。平常時では4庁舎それぞれの公用車に業

者の当番制で給油をしている。非常時には車両を特定し、市内の拠点ごとに給油できる体制を作りたい。

Q 西鹿田中島遺跡の公開、活用は A 保存整備を行う

阿左美 守 議員



問 西鹿田中島遺跡は昭和10年代の押型文土器の発見により、群馬県における石器時代の始まりを考える上

で重要な遺跡であると、たびたび紹介されてきた。昭和55年から調査が行われ縄文時代草創期の遺跡として、全国有数の規模をもち、平成16年に国指定史跡となった。公開、活用が必要だと思ふ。

教育部長 ①縄文時代の始まりを知る上で重要な遺構が遺物をともなっており見つけた。②立地や景観が残っている。③重要な遺構

や遺物が今も遺跡に残っている。西鹿田中島遺跡の価値を保存し、同時に活用することにより、今後、史跡指定地およびその周辺の保存整備を行い、公開、活用を図っていく必要がある。

問 事業計画の作業行程表が示されている。平成24年度には用地購入の予定。平成25年度・平成26年度で整備事業が完了。平成27年度で使用開始。事業計画通り



▲給油所

一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。



椎名 祐司 議員

Q 子どもたちへの安全確保は A 全校全園に放射線測定器を配備

問 災害発生時に市役所にも被害が生じるという前提のもと、災害対策や優先業務に当たるための「業務継続計画BCP」策定の考えは。

総務部長 現在、市区町村では、ほとんどの団体が計画を持っていないが、事業、

事務を区分けした中で継続して業務ができるような見直しも検討していきたい。

問 大震災時、放課後留守家庭に児童・生徒を帰宅させたという事例もあったようだが、下校時における第2次避難場所として、「子ども安全協力の家」との連



▲放射線測定器

携も考えられるが。

教育部長 これまで児童の急な体調の変化や犯罪などを主眼に協力をお願いしてきた経緯がある。災害の際にも大きな力となっていただけの余地があると思っている。

問 今回の震災から学び得るものはすべて吸収し、安全についての意識や体制を大きく見直すことが大事であると思っている。そのことが今回被災された方々や犠牲になられた方々に報いる道だと思っているが、特に学校への安全対策、子どもたちへの安全確保について市長の考えは。

市長 命に軽重はないが、優先すべきは子どもの命ととらえ、市内すべての小中学校、幼稚園、保育園に放射線測定器を各1台ずつ配備するよう手配した。正確な数値、情報を正確に早く知らしめるためのひとつの方法として今後さまざまな予防ができると考えている。

その他の質問
○西鹿田中島遺跡保存整備について

進めてほしい。

教育部長 市として「史跡西鹿田中島遺跡保存整備事業」を立ち上げた。

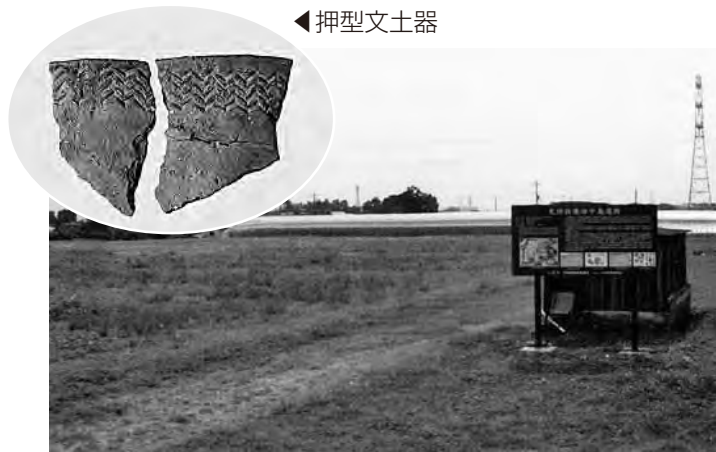
教育部長 計画を策定した。今後遺跡の説明会学習会を今年度進めていきたい。地元、市民、子どもなど、いろいろな意見を聞いて、市民に広く理解を求めて今後整備を進めていく。

問 平成27年度には使用開始になるよう努めてほしい。

市長 平成23年度に、遺跡の史跡指定地の大半が農業振興地域となっているため除外手続きを進めていく。

平成24年度は基本設計の策定を中心に進め、平成25年度、26年度の2ヶ年をかけ、整備工事や公開、活用に向けた学習会などを行う。平成27年度以降には、史跡公園として、地元の人たちや多くの人たちに幅広く使用してもらえような保存整備を進めていきたいと考えている。

◀押型文土器



▲西鹿田中島遺跡

情報化ボランティア

問 地域情報化を総合的に支援するための拠点施設として情報支援室を設置し、その中でパソコン講習会や情報化ボランティアを育成し、市民のニーズに添えていく必要があると思うが。

市長 情報支援室をつくることも一つの方法だと考える。市民が等しく情報の恩恵にあずかるという観点からパソコンの操作を習得することは必要だと思っ



東 町
ねがみや
根上屋和久

観光と地域

私は、ファミリーオー
ト キャンプ場の管理人です。

地域の人達と共に過疎地に、来場していただいたお客様に満足して頂けるか。キャンプ場独自のイベントなど、サポーターと共に企画しております。しかし、黒字にならない事が歯痒くてなりません。来場者から「たのしかったよ」「また来るからね」との声が多く、励みとなっております。

施設の老朽化が目立つようになつてきました。不便な事のないよう努力中です。ソフト面では、ブログなど開設して、多くのお客様からの声をいただいております。これからもサポーターの協力を得て、前向きにキャンプ場の運営が出来ればと思っております。



大間々町
小林 正和

みどり市

笠懸・大間々・東が合併し
みどり市となつて約5年。

みどり市となり良かったという事よりも、不便や不満の声の方が多いように思います。また、笠懸・大間々・東という町村意識が根強く感じられます。みどり市の未来を良いものにするには、私達市民、市民の代弁者である議員がそれぞれ意識改革していかなければならないと思います。私達市民は、もつとより多く声を発することや、議員が市民の声をできるだけ多く吸い上げ市政に反映させていくことこそが、みどり市が一つにまとまり、より良い未来へ向うために必要なことだと思っています。

薄いピンク色の山桜が咲く頃、「かたくりの湯」源泉から「清水新沼」を散策しました。山道は歩きやすいようにチップが敷かれ、自然の景観を損なわないように整備されていきました。歩いて行くと水の流れる音、石を敷き詰めた水路でした。地元の老人会やボランティアなどの方々の協力により完成した「せせらぎ水路」だと聞きました。

地域を大切に



笠懸町
和田志保子

この夏は節電のために、木陰で涼をとりながらエコなひとときを過ごしたいと思
います。愛犬も一緒に遊べる広場があればと思いま
す。

この夏は節電のために、木陰で涼をとりながらエコなひとときを過ごしたいと思
います。愛犬も一緒に遊べる広場があればと思いま
す。

この夏は節電のために、木陰で涼をとりながらエコなひとときを過ごしたいと思
います。愛犬も一緒に遊べる広場があればと思いま
す。

編集後記

4月26日の地方統一選挙におきまして、みどり市議会議員20名が当選させていただきました。

議会広報特別委員も就任し、平成23年8月号の発刊となりました。

今後も、開かれたみどり市議会の活動を8名の委員が一生懸命、皆様にお伝えしてまいります。どうぞよろしくご愛顧のほどお願いいたします。

6月定例会では、新人を含めた16名の議員が一般質問をいたしました。

質問内容の主眼としては、3月11日の東日本大震災後、みどり市の対応姿勢を質するものが多くを占め、緊急時の設備充実や市当局の対応のあり方に議論が集中いたしました。

みどり市としては、様々な要望や提案に早期に対応をするとの結論となりました。

市民の皆様が安心安全な社会生活がいとめる事を第一義とし、更なる市民の声の代弁者として、「みどり市議会だより」は取り組んでまいります。今後もご愛読いただきますよう心よりお願いいたします。

(宮崎 武)

編集委員

委員長	宮崎 武
副委員長	武井 俊一
委員	古田島和茂
〃	須藤 健久
〃	蓮 孝道
〃	須永 信雄
〃	小野満徳彦
〃	齊藤 潤